

風"s・風のたよりオンライン版

2001/9/6 No.53

風のたより53号

■「あいち国際女性映画祭2001」オープン！

「あいち国際女性映画祭2001」が今年も幕開けました。第6回目です。常連さんもかなり増えたと思いますが、まだまだ知らない方が愛知県内でも多いようです。1年目のオープニングの時は開店したばかりで必死で1本も見ることはなかったですが、少しずつ見るようになったら、久しぶりに映像の伝える大切さ、また娯楽性も含め久しぶりに2時間余の時間の楽しさを思い起こしました。

■女性の視点の映像

何と行っても、女性の視点からとらえた映像は、やっぱり違います。そうなんですね。今まで映画といえば、私が見た映画で感動したのはほとんど男性の監督さんです。

男性社会の映画の世界と聞きました。膨大な資金がいるなかで、男性社会のなかで監督する女性達。素晴らしい仕事をしています。応援したくなります。また、実際、身につまされる内容の映画です。男性では描かなかったと思います。男性の視点の映画もよし、そして女性の視点から見た映画の台頭、それらをクローズアップして開催するウィルあいちの最大イベント、これこそあいち女性映画祭開催の意義あるところ、男女参画を唱うのにふさわしいイベントです。料金も前売り5枚セットで700円(1枚800円)、当日でも1000円というお値打ちな入場料も魅力の一つ。な〜〜といっても会場が一体となる、監督や女優さんとの「トークタイム」、他交流パーティなどがあり盛り上がる企画もいっぱいです。

■映画祭最中のフェア・トレード展示会

9月6日、朝8時3分の新幹線で上京。店には6時半につき開店準備をしてあとはスタッフの人に任せ、日帰りでフェア・トレードの展示会に出席しました。一番忙しい時に秋の展示会に重なるのがつらいのですが、やっぱりカタログでは全くわからない「良さ」に出会える楽しみ、また全国のフェア・トレードのお店の人に会えること、情報交換をしながら、時には「掃除なんて全然できない!」「パートナーに

は、根が深くない内に思ったことはなんでも言うの…」という人生処世術なども飛び交うなかの楽しい昼食、「ん〜〜やっぱり出かけてきてよかった」という1日。18時38分の新幹線に乗り店に戻ったのが21時。スタッフの人たちに感謝!感謝の1日でした。

■会ってみなければ!(フェア・トレードの品と)

1年で一番忙しい時の上京はとてもきついけれど、やっぱり手づくりの品ものの暖かさは、「会ってみ・な・け・れ・ば!(試みるということと見るということ)」わからないということをもたまた実感。伝統的な技術を守ろうとするフェア・トレードの仕事の大切さも感じました。

■芸術を現代生活に!

フェア・トレードは、現地の人々が代々伝えてきた芸術的な手工芸品技術をサポートしています。それは芸術を美術館にしまうのではなく、衣料品やアクセサリーなどに形を変えて、現代に蘇らせることなのです。その手工芸品を作る仕事で途上国の多くの人々が生計をたてていけるように、伝統的な技術をまもろう。また同時に日本における伝統工芸にも目をむけたいと思います。

■展示会に参加出来る幸せ!

東京のフェア・トレードのスタッフの皆さんに声をかけてもらうこと、私を覚えてもらうこと、他の店のひとと出会えてお話ができること。こんな交流が元気の素。でも上京できる人はほんの一部。残念です。また参加出来る私は、スタッフのひとが支えがあればこそ!本当に支えられてやっていけるのだと痛感した日でした。

■「フェア・トレード---未来を紡ぐ人びと」

素晴らしい本(装丁も!)が手にできました。ペルー・インド・バングラデシュ・ネパール・インドネシア・ジンバブエ・ケニヤなどの代表のメッセージと一緒に日本のショップの私が並んでいるのです。勿論ずいぶん前に原稿依頼は頂きましたが、本を見てびっくり!赤と青のサリー生地で一冊一冊手で貼り付けた美しいカバーに金の表題文字。

「Voices of Fair Trade」各国でフェア・トレードを推進し、また支えてきた12人の人々から寄せられたエッセイ12編(900円)、副題がフェア・トレード---未来を紡ぐ人びと---何と!!!

この本をここにこれからの5年を、題のように「未来を紡いで生きたい」と思っています。そして2006年の、10年という節目を迎えた時この本に並べて頂いたことが恥ずかしくないように、一步一步今日から歩くことこころに入れた2001年9月6日のことでした。

■ 蛇足

「棺桶にこの本をいれてね」と三男(高2、今は彼しか家に残っていない)に言いました。本に載ったこと喜んでくれたようです。男の子は感情が乏しいけれど伝わってきました。このこともとても嬉しいです。

■ 絵本「おかいものちょっと かんがえてみて」

葉祥明さんと、ナンバン(インドのストリート・チルドレン支援プロジェクト)の子どもたちのすてきな作品と共に、子どもの言葉でわかりやすくフェア・トレードが語られる絵本。24ページ和英併記。550円。楽しみです。

■ フェア・トレードの本2冊販売します!

「Voices of Fair Trade～フェア・トレード---未来を紡ぐ人びと～」&絵本「おかいものちょっと かんがえてみて」販売します。お手元においてください。あなたもフェア・トレードのメッセンジャー。
